

○ 農地・水保全管理支払交付金

資料2

ふりがな	こわぜのうそんかんきょうほぜんきょうぎか
活動組織名	小和瀬農村環境保全協議会
ふりがな	ほんじょうしこわぜ
所在地	本庄市小和瀬

実施した特色ある活動

本地域は、利根川に沿って農地が広がり農業が盛んな地域であるが、基盤整備が行われておらず、遊休農地が点在している。

遊休農地を使える畑に再生するために、小和瀬農村環境保全協議会による農地再生活動が継続的に行われている。再生作業はボランティアを含む大勢が参加し、除草と焼却が行われた。その後、空き缶や古タイヤなどの大量のごみ拾い、高さ30メートルもの雑木のチェーンソーによる伐採などが行われた。その後、掘り起こした畑に牧草、野菜、そば及びコスモスやポピー等の作付けを行っている。

小和瀬・島村地区の感謝祭として「そば打ちと餅つき」の開催で、再生した畑で収穫されたそばを使った打ちたてそばや都市住民との交流で作った餅米によるもちを振る舞うイベントを行っている



(ポピー祭り)



(サツマイモ収穫)



(稲刈り体験)

今後の活動について

遊休農地解消作業は継続し、解消後の農地集積のため、集落会議を実施し賃借の話し合いを行い、利用権の設定を徐々に行っていく予定である。また、緑肥作物や景観作物の植栽により、地力回復を図り、貸しやすい条件を整備していく予定である。また、収穫祭などを行い地域住民との交流を積極的に行いたい。

【協定の対象となる資源の状況】

水田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
- ha	50 ha	- ha	200 m	- m	- m	- 箇所	7,500 m

【活動組織の構成員】

農業者 :	3 団体	主な構成団体名: 農家組合・農業研究会・各自治会・AZアグリクラブ
非農業者 :	2 団体	